

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標
学力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての生徒に「確かな学力」を定着させるために、指導内容・方法の改善を図る。</li> <li>生徒一人一人の個性や能力を踏まえ、さらに、それを伸長する教育活動を充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>確かな学力を定着と伸張を図るために、少人数指導による礎基・基本の定着を図る。また、全国学力・学習状況調査等の結果分析に基づく授業改善を図る。さらに、読書活動の推進を図り、思考力・判断力・表現力等を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アクティブラーニングにより成就感や達成感を味わえる授業改善を行う。特に、教師の授業力アップを目指して、OJT に取り組む。</li> <li>読解力を育成するための朝読書に取り組む。</li> <li>若手教員に校内研究授業を奨励し、教科指導力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>研究授業【教職員：年間5回実施】</li> <li>朝読書【毎日実施：年間250回実施】</li> <li>若手教員の授業研究【教職員：年間6回実施】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>各教科及び特別活動では、個に応じた指導を充実させ、その能力を伸長させる。また、家庭との連携を強化し、学習習慣の確立を図り、学習意欲を培わせる。さらに、「自らを高める意識」を喚起するために教育相談の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長期休業中の到達度別学習教室を実施する。(外部支援者の学生ボランティアを活用)</li> <li>保護者会、学校便り等を通し、家庭学習の重要性について啓発する。</li> <li>進路指導の充実を図り、生徒及び保護者に対して情報を発信する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各検定試験予備会【年間：各3回実施】</li> <li>学校だより発行【毎月発行：年間1回】</li> <li>学年だより発行【毎週発行：年間35～70回】</li> </ul>
健全育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>人間関係の形成、調整能力、規範意識、自尊感情、自己指導能力の育成を図り、社会人の基礎基本を確実に身に付けさせる。</li> <li>望ましい「勤労観・職業観の育成」及び「社会的・職業的自立のための必要な能力」を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>望ましい人間関係の構築を図り、いじめ防止や不登校生徒への対応を組織的に行う。また、規範意識、自尊感情、自己指導能力の育成する。特に、適切な礼儀作法が実践できるよう指導を重ねる。さらに、自分の考えをはっきり伝え、他者の意見も尊重する態度を育てる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>朝の巡回実施、①規律徹底月間(4月・9月・1月) ②いじめ防止月間を実施する。(5月・10月・2月)</li> <li>教師の率先垂範により、①挨拶②時間を守る姿勢を定着させる。</li> <li>生徒会活動を通して、自治的能力やコミュニケーション能力を育成させる。</li> <li>いじめのない学校づくりを行うために、いじめ防止学級づくりアンケートを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎朝の教室巡回【年間：毎日実施】</li> <li>異種学年や部活動での指導【年間：常時施】</li> <li>生徒会役員活動【年間：30回実施】</li> <li>いじめ防止アンケート【年間：3回実施】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリア教育の推進による望ましい勤労観・職業観の育成を図るために、自分の進路を真剣に考えさせ、発達段階に応じた計画的な指導を充実していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>3年間を通じて計画的に進路指導を行う。特に、1,2年生は体験的な進路学習を進め、3年時に自信をもって、進路選択が実施できるよう取り組ませる。</li> <li>長期休業中に上級学校訪問を実施させ、上級学校に対する関心を高めさせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2年生職場体験【年間：5日間実施】</li> <li>進路学習の充実【年間：通年を通じ実施】</li> <li>3年上級学校訪問【年間：1～2回実施】</li> </ul>
健康・体づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健体育科授業の充実と部活動の活性化を図る。</li> <li>生徒が明るく元気に学校生活を送るため、心と体の健康作りを推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の体力及び運動能力の向上を図るために、保健体育科の授業と部活動の指導を充実させる。また、全国体力・運動能力・運動習慣等の調査結果を分析し、都の目標数値を超えるよう具体的な取組を進める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体力・運動能力・運動習慣等の調査を分析し、六中としての課題を明確にする。また、都教委の数値目標を超えるよう学校全体で取り組む。特に、数値目標を下回った生徒に対しては課題をあたえ、体力の向上を図る。</li> <li>部活動を積極的に奨励し、その活動を通して心と体を鍛えさせる。また、各部活毎の(運動部)新体力テストの平均値を出し、体力向上の取組に対して関心意欲をもたせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体力向上期間【年間：3期間実施】</li> <li>持久力向上の取組み【保健体育科授業で施】</li> <li>部活動加入率の向上【加入率：90%】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>「オリンピック、パラリンピック教育推進校」として、保健体育の授業及び部活動の充実を図る。また、国際理解教育を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オリンピック、パラリンピックの意義を踏まえ、国際理解教育の推進を行う。</li> <li>生活アンケートを実施させ、生活実態を把握する。調査結果を通じて、生活習慣の課題を把握し、家庭と連携しながら改善を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活状況情報交換会【年間：12回実施】</li> <li>生徒会生活目標の提示【年間：11回実施】</li> <li>諸外国の伝統文化や語学の研究【校内研修】</li> </ul>
保護者・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>組織を十分に機能させ、迅速、円滑な学校運営を目指す。</li> <li>教育公務員としての服務の厳正に勤め地域からの信頼に応える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「保護者、地域社会への説明責任」「学校改善」を果たすために、学校評価結果を公表する。また、来年度立ち上げの地域支援本部の事業を積極的に推進し開かれた学校作りを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>評議委員会の評価と課題を踏まえ、六中の課題改善に努める。</li> <li>学校地域支援本部を立ち上げに向けて、学校コーディネーターや外部の人材の発掘に着手する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内行事アンケート【年間：8回実施】</li> <li>学校評議委員会・評価委員会【年間：3回実施】</li> <li>学校地域支援本部準備委員会【年間：5回実施】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>服務の厳正に務め、地域からの信頼に応える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>六中服務規程に従い、公正な職務遂行を行わせる。</li> <li>毎月の服務研修を実践させ、服務の厳正を徹底させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>服務研修会【年間：11回実施】</li> <li>服務実践事例研修【年間：2回実施】</li> </ul>
特色ある教育活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクールカウンセラー、スクールホープ等の支援を得て特別支援教育に積極的に取り組む。</li> <li>小中連携の教員研修を推進する。</li> <li>ボランティア活動の推進を図り、豊かな心を育成する。</li> <li>学校行事や部活動等の豊かな体験活動を通して、主体的に行動する力を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>特別に支援が必要な生徒に対して、情報交換、共通理解をもつ。また、特別に支援が必要な生徒の保護者に対して支援していく体制をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スクールカウンセラー、スクールホープ等の協力を中心に、一人一人の実態に応じて適切な支援をしていく。</li> <li>不登校生徒への支援体制といじめ撲滅プランを作成する。</li> <li>特別に支援が必要な生徒の保護者に対して、学校相談体制の確立と、関係機関との連携を深め組織的に対応していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>校長の「いじめ撲滅講演」実施【4月中施】</li> <li>毎朝の欠席状況を把握と教室巡回【毎日施】</li> <li>不登校生徒・保護者面接【年間：3回実施】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校に入学し、学習や生活の変化になじみず不登校やいじめの現象があらわれるいわゆる「中一ギャップ」を解消するために、小学校との連携を密接に行い具体的に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第六中学校地区地域教育懇談会と併せた小学校授業参観を実施する。</li> <li>中学校の教員による、小学校出前授業を実施する。</li> <li>小中合同教員研修会の実施(調和小、二小、国領小、第六中)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育懇談会【実施日：未定】</li> <li>出前授業【実施日：2月実施】</li> <li>小中教員研修【実施日：未定】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>総合的な学習の時間や特別活動にボランティア活動を取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣小学校、保護者、地域との連携を通し野川清掃、防災ボランティア活動を実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災ボランティア活動【実施日：4月】</li> <li>野川清掃【実施日：10月】</li> <li>生徒会清掃【年間：2回実施】</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒会活動の活性化と自治的能力の向上を図る。</li> <li>学校行事等のねらいを明確にし、一層の充実を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育大会、合唱コンクール、校外学習、異動教室、修学旅行等を通して、生徒の自治的な活動を充実させる。また、地域夏祭り、地域運動会、福祉施設の行事に積極的に参加する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種委員会・生徒会朝礼【年間：各10回施】</li> <li>学校行事による取組間【年間：数回】</li> </ul>